

全商連第53回総会

改憲・大増税阻止、共同の時代ひらく強く大きな民商・全商連を

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沿垂野3丁目10-14
電話(243)0141
18年6月4日

5月26・27(土・日) ANAクラウンプラザホテルに於いて総会が開催され、全国から役員・代議員・評議員729人が参加しました。新潟民商は読者360人拡大し、目標の前総会時増勢を達成!! 全国の仲間を励ました。

歓迎行事は楽踊会の三味線、大太鼓・朱輝の会が「佐渡おけさ、相川音頭」を披露。物産展では、さわ山さんの笹団子・江口屋酒店さんの地酒・ガラスの小物等が販売されました。

分散会場



全商連総会を終えて

新潟民商会長 野上昇

ようやく嵐が過ぎ去りました。無事に開催地としての任務を務められたことは、ひとえに多くの皆様、会員・役員・事務局の一丸となつたチームワークの賜物と感謝申し上げます。今後の民商活動に生かすべき多くの教訓を得られたことをうれしく思います。

今回初めて議長を仰せつかりました分散会について述べさせて頂きます。事前の議長団会議では、岡山倉敷民商の奥田さんが正議長で僕は副議長。「交代で進行しましようね」という約束だったので、当日、奥田さんは体調不良で欠席とのこと。新潟の夜が楽しすぎたのでしょうか? 一人きりでの議事進行に緊張しましたが、逆に言うと独断で仕切るチャンス。

本部・支部の役員が会員を訪問しよう、親しい関係を大切に少しづつ学習を深めよう、他の新聞やテレビにはない情報があふれている商工新聞を大きく広げよう、少しずつでも本当の情報と本物の仲間に触れていけば誰でも人は変わることを感じて、これらの民商運動に取り組むことを確認して、ちょうど時間で終了しました。

基本方向や全商連方針では、大企業・富裕層優遇とアメリカ従属、さらには再度の侵略戦争を目論む帝国主義政策を打ち破り、善良な中小業者が安心して楽しく営業していくける平和で国民本位の社会を目指すとする論調ですが、そういう話が入会対象者や新入会員をはじめとする多く会員の理解を得られるでしょうか? と問題提起し、活発な議論が始まりました。

3. 13集会や班・支部活動、新聞の配布・集金等に参加協力しない人から上乗せ会費を徴収しようと、過激な提案。アンケートを取ると経営要求や会員交流への意見が多くみられるが、回答者の割合を上げられない、という実践的な問題。事務局任せでなく、役員が行動すると言員も近づいてくるという先進的な経験。政治運動への抵抗感、班長兼任の新聞担当の負担等から民商運動に参加する青年が少ないと吐露する県青協議長に対して、先輩業者の話や二世業者同士の交流に興味を持っている、文化・レクリエーション活動のサークルなら参加する、机でなく自然に学習できる機会が大切、入りやすい活動からレベルアップしていく、等のアドバイスが多数。商工新聞を読まないと嘆くより、読みやすくする工夫、今週の見どころ記事をピックアップ。見本誌を丸ごと商店街に配布するより、いい記事のコピーを使って読者260%。相談会に期待している地域業者。読者や入会対象者を広くみる、自民党や公明党の支持者も長い付き合いと困難解決をきっかけに仲間入り。医療・労組・婦人等の民主団体と合同で相談会を開催。一般会員も役員会にお試し参加、役員就任を断られたら新聞係をお願いなどなど、全国の民商から集まつた精鋭ばかりの意見交換はすごかつた。

日 程

- ・6月10日 県連総会
- ・6月12日 親共済合同三役
- ・6月14日 親共済合同理事会

新潟県知事選

池田ちかこ候補の第一声が5月24日に新潟駅万代口で行われ、300人の聴衆が集まりました。

原発では、「国の言いなりにならない」「しっかりと検証し、ゼロをめざす」とキッパリ。「子育て支援をさらに充実」を訴えました。

そして、中小業者を地域振興の主役に位置付け業者を大切にする姿勢をとった、前県政を引き継ぐ池田ちかこさんを新潟県知事へ押し上げ現政権対陣の流れをつく



※県知事選投票日は6月10日(日)です。お忘れなく!

源泉所得税改正のお知らせ

平成32年1月1日以後に適用

◎給与所得控除額が一律10万円引き下げられました。

(例) 給与等の収入金額162万5000円以下の場合・・給与所得控除額65万円→55万円

◎公的年金等控除額が一律10万円引き下げられました。

(例) 65歳以上で公的年金等の収入金額1330万円以下の場合・・公的年金等控除額120万円→110万円

65歳未満で公的年金等の収入金額1330万円以下の場合は・・公的年金等控除額70万円→60万円

◎基礎控除額が10万円引き上げられました。

(例) 合計所得金額2400万円以下の場合・・基礎控除額38万円→48万円

これに伴い、各種所得控除等を受けるための扶養親族等の合計所得金額要件等の見直しが行われました。

松浜支部では、五月二〇日に新入会員歓迎会を開催し、十一名が参加しました。

冒頭に中村勉支部長が「とにかく民商で人のつながりを広げてほしい」と歓迎の挨拶。また高橋士郎副部長は「商工新聞は何でも知ることのできる良い新聞。よく読んで活用してほしい」との訴えがありました。

懇親会の自己紹介では「税務調査で人権を踏みにじられたが、民商で学んで納得のできる内容で終われた」、「税金滞納で大変な目にあつたが、共産党の議員さんや民商の仲間と交渉して解決した」など、民商に入つて良かつた話が新入会員さんから話されました。



ようこそ民商へ！新入会員歓迎会～松浜支部～

- 45歳まで（世代交代のため）
- 給与17万～24万、賞与年二回・各1カ月分、昇給あり。各種手当・退職金制度・独自の年金制度あり。
- 応募は、履歴書に応募の動機を書いて、新潟民主工商会担当・野沢宛に郵送して下さい。追って連絡します。

新潟民主工商会

〒950-0076 新潟市中央区沼垂西3-10-14

TEL 243-0141 fax 245-5922

- ◎中小業者の営業とくらしを守る運動に熱意のある方、募集します。役員と一緒に中小業者の営業とくらしをする運動に取り組みます。人間の温かさを感じられる仕事です。車の普通免許必要です。
- ◎確定申告・記帳、経営の相談にのります。簿記3級程度歓迎

新潟民主工商会・事務局員の募集